

大野☆市報

農業振興推進協議会生る

明るく豊かな市めざして

世界的に農業生産物が飽和状態を予知される現在、わが国の農業にも大きな影響を与えつゝある。この対策として、今後農業経営が総合的に併も合理化した計画を樹て、より一層明るく豊かで、希望に満ちた農業経営が営めるようにする目的で、県の協力により一月二十八日午後一時から下庄出張所で各関係者四十余名が参集、協議の結果、大野市農業振興推進協議会が設置されることになった。

大野市農業振興推進協議会の構成次のおり
会長 市長 斎藤 重雄
副会長 議長 農務委員長 岸本 達也
農協連絡協議会長 林 二見

委員 農務委員 農林務委員 農業委員代表者、農業共済組合長、関係団体代表者、婦人青年団体代表者、学識経験者、

事務局長 助役 池田重親
計画委員会、地区計画委員会、事務局には、試験調査部、土地利用改善部、経営改善部、生活改善部、林業改善部からなり部落推進班には、農事研究会、婦人会幹部、青年会、部落代表者の構成となつてゐる。
(写真は振興協議会設置打合せ)



宿願の君が代橋と

越美北線に朗報

二月十三日、市長、市議会議員ら、ほか関係市議員が、全市民の宿望である君が代橋架替えおよび越美北線の早期開

二月議会のあしどり

- ◆ 六、八、九、十七、二十
- ◆ 五日決算委員会(午前九時)
- ◆ 七日 文教委員会(午後一時)
- ◆ 十三日 君が代橋架替、越美北線早期開通の陳情に上京

る御協力により次のとおり朗報があつた。
▽君が代橋、今年から着工、二カ年継続事業で行う計画となつてゐる
▽越美北線、昭和三十一年度予算に一億円の予

積寒事業

更に五年延長

第十二回定例市議会において決議された第七十号議案、農業振興五カ年計画は積寒法の延長にもならない計画されたものである。

この実施に当つては、市民各位の理解ある協力と運営の適正によつては今後本市農業経営に更に躍進的發展が期待される(解説は二面参照)

農地の交換分合は非課税

算計上が確実とのみとおしがついてゐる。(註)君が代橋陳情は第十二回市定例議会で緊急動議として提案、決議となつたもの。

農業経営の合理化を図るために農地の交換分合が行われてゐるがこれらの農地の交換分合に対して不動産取得税が課せられてゐるのではないかと懸念があるので、この点について御知らせしよう。
土地改良法による農地の交換分合以外の農地の交換分合は原則として、不動産取得税が課せられてきたが昭和三十年三月八日以後は農地改良法によらない農地の交換分合同法によるものと同様の条件で行われたときは不動産取得税が免除されるのである。
もし同税を課税され、またはすでに納付されたものでも市農務課または直接県税事務所へ申出て下さい。



風見鶏

今月は卒業式の月である。いつも見慣れた校舎も、今日を限り過去という名のペールに包まれると思うと、シミリするの人情である。ところが、この卒業式独得の雰囲気、無惨(?)にもプチコワすのは祝辞である。祝辞をのべる事は結構な事で、一人でも多くの人から、喜びと励ましの言葉をのべたいが、果して祝辞をのべる人が心の底から卒業する人の気持ちになつてのべてゐるのだろうか?メモした紙を卓上において、チヨイチヨイにらみながら喋るならまだしも、長々と巻紙をひろげ、下読みをしていないらしく、間違いだらけの朗読をするに至つては、まことに迷惑千万といわざるをえない。しかもその文たるや、祝辞模範集のマルウツシで、矢鱈にムツカシイ形式的な言葉を使う事が多く、全く頂けない事おびたい!外国の場合にはメモを見る位がせきの山で大抵は頭でまよつて話す。日本でも普段は何も見ずに話す人が、卒業式や入学式などであらたまると、とかく巻紙をひろげたがる!話す方も聞く方も、義務観念に捉われないう祝辞であつてほしい通り一辺の言葉は、聞いたあとから忘れてゆくものである。

纖維界の革命児

アセテート

大野織物工業協同組合では二月九日午後一時から同組合で、帝国人絹より人絹課長の藤原氏外数名を招いて、新纖維の生産技術の研究会を開いた。

これは新しい時代感覚を持つ消費者から見離されないように新纖維の生産に努めるため組合員四十数名が集り熱心に研究会が行われた。

今年の纖維界に話題を投じている新纖維、アセテートは醋酸纖維、纖維系纖維と合成纖維との化合物で半

解説

雪の多い北陸、東北、北海道のいわゆる積雪寒冷地帯は、わが国食糧の一大穀倉地帯であるにも

かかわらず、産業の開発も文化の向上もはなはだしく立ち遅れている。

これは「雪と寒さ」という異なつた気象条件にあるため、これを技術的に解決することは非常に困難である。そこで、東北、北陸

などの各県が中心となりこの振興をはかろうと努力の結果昭和二十六年四月から実施となつたのが積雪寒冷地帯振興臨時

合成纖維である。またエストロンとも云われている。

このアセテートの特質は次の通り

△非常に着心地が良いこと
△絹、毛纖維のような軽くて軟かで豊かな感触、さつぱりした肌触りを与えて呉れると云う

△形くずれがしないこと
△汚れが落ちやすい
△日光にも強い

△夏は涼しく、冬暖いと云う
△夏は涼しく、冬暖いと云う
△夏は涼しく、冬暖いと云う

△夏は涼しく、冬暖いと云う
△夏は涼しく、冬暖いと云う
△夏は涼しく、冬暖いと云う

△夏は涼しく、冬暖いと云う
△夏は涼しく、冬暖いと云う
△夏は涼しく、冬暖いと云う

△夏は涼しく、冬暖いと云う
△夏は涼しく、冬暖いと云う
△夏は涼しく、冬暖いと云う

△夏は涼しく、冬暖いと云う
△夏は涼しく、冬暖いと云う
△夏は涼しく、冬暖いと云う

△夏は涼しく、冬暖いと云う
△夏は涼しく、冬暖いと云う
△夏は涼しく、冬暖いと云う

一、稲作の増強と安定化

稲作は本市農業の主軸であるので、用排水路の整備、苗代対策耕種技術の改善、土壌改良、病虫害防除対策等に万全を期し稲作増強と安定を図る。

二、裏作の増産

気象的制約、水利、労力関係から裏作率の増加は困難な点もあるが、動力耕耘機の導入、乾田化等により土地条件の整備を図り裏作率二五%を目標として各種裏作物の増産を図る。

三、作業能率の向上と換金作物の増産

二項の整備と並行して農道、圃場を整備し作業能率の向上と余剰労力の利用を図り、葉煙草、里芋その他有利な換金作物を適地適作し、耕地の集約利用を図ると共に現金収入を得、農業経営に弾力性を持たせる。

四、畜産の振興

商品の畜産物の生産を目標とし役馬は動力耕耘機導入と共に役肉牛に転換し、飼育法の改善により畜生産も併せ図る。乳牛は酪農熱の向上に伴ない一七〇頭増加、中小家畜については七反以下の耕作者に奨励し、畜産の振興を図るとともに併せて耕土の培養を図る。

五、林産の振興と養蚕の改良

山間山麓地帯は諸施設の新設改良により林産資源の活用を図り畑地帯には桑園の改植増反と飼育法の改善により養蚕の振興を図る。

◎基本目標

米、麦、豆類、いも類等主要食糧については土地改良ならびに耕種改善により田畑利用率の増進と反当り生産量の増加を図るまた施設老朽化による減産を防止する。

畜産、養蚕、林産については品質改善を図りつつ量生産の増加を図る。

一、市民こぞつてお互いの善意で市税の滞納をなくしよう

最近税務行政も漸く正常化し滞納発生も前年に較べて一割程度減少しました事は喜ばしいことであり納税者の御理解と御協力の結果であつて今年度も更にこの御力協と御理解を得つゝ一層の努力を重ねむと見事な成績を挙げたいと念願しております。

税務の職責を持つわれわれは納税者の卒直な声を聞きながら常に反省し工夫しつゝ、不断の努力を重ね滞納がなくなるよう邁進したいと思います。

二、固定資産税課税台帳の縦覧について
地方税法第四百十五条によつて三月一日から同月二十日迄固定資産の所有者に対し縦覧に供する事になつておりますから所有者は此期間に自己の資産の状況を確認して戴きたいと思ひます。

特に土地の異動、家屋の新築築異動滅失等があつた方は縦覧して下さい。

又土地又は家屋の異動があつた場合には土地台帖法又は家屋台帖法により土地又は家屋の所有者は登記所に申告しなければならぬことになつております。これに違背した場合は罰則が適用されることがあります。

三、市民税の特別徴収について
市民税の特別徴収について市報第二十号で改正の主旨を述べ置きましたが愈々三十一年六月より実施することになりました。

実施要領を概説しますと
①特別徴収の対象となる納税義務者
前年に給与の支払を受けた者がかつ四月一日現在においても給与の支払を受けている者

②前項の給与所得者について、当該給与所得者の前年中の所得に給与所得以外の所得がある場合に於いては給与所得以外の所得に係る所得割の全部又は一部を特別徴収の方法によつて徴収すべき給与所得に係る所得割額及び均等割額の合算額に計算して特別徴収の方法によつて徴収することが出来る。

③特別徴収義務者の指定
当該年度の初日において納税義務者に対して給与の支払をして

いる者の内所得税法第三十八条第一項の規定によつて給与の支払をする際所得税を徴収して納付する義務がある者を特別徴収義務者として指定しこれを徴収させなければならぬ。(法三二の一の四一の前段)

尚詳細に關しましては後程印刷物を作製特別徴収義務者の御参集を願ひ御説明を致したいと思います。

四、納税組合について
納税組合は昨年出来たばかりで発足当初何かと不都合な点も出来ましたが組合員各位の御協力によつて順調に歩みを進けて居りますことを感謝致します。

しかし一部には納入の遅れている人もありますがこのことは組合自体の納税成績にも大きく関係することです。早く納入され他組合員の方と歩調を合せて行かれる様望んでます。

本年も更に納税組合を増強して行きたいと思つて居りますが未加入の区内の方は区内又は職域内(二十世帯単位)にて結成され三月末迄に届出を終わられる様にして下さい。



届出用紙は市役所にあります。納税組合には奨励金制度もあり同じ納税するならば気分が良くない督促状を受けないで気軽に知らず知らずの内に納まる納税組合を結成される様お願いします。

共同募金運動

百七パーセントを樹立

客年十月一日以降、全国的に展開された共同募金たすけあい運動に市民各位の深い御理解と、関係各位の絶大なる御尽力により、昭和三十一年一月末現在次の通りの好成績を収め、遂に目標額の一〇七%の募金額と成りました。地域社会福祉の為誠慶賀に絶えません。茲に市民各位並に関係者各位に厚く御礼申し上げます。

大野市共同募金会
昭和三十年共同募金実績
戸別募金四六七、〇三九円
街頭募金 五六、一〇五円
大口(法人)

昭和三十年六月十五日現在で
大野婦人会が小売物価調べを行つたとき、大野市は県内の七市では一番ものが高いという結果が出た事があつた。(市報第十四号掲載)所が福井県庁が、昨年十二月十五日

を期し県下一斉
大野の小売物価は
—グンと下つてきた—
月用品の小売価格調査によると大野市は小売価格が県下でも低く、食料品などは一番安い事がわかつた。調査結果は次の通りである。

市役所の振替口座番号は金澤二六一三番を御利用下さい

募金 三三三、三七九円
合計 五五六、五二三円

畜舎の改善で合理的な堆きゆう肥増産

有畜が盛んな大野市の畜舎は家屋内にあり、従前通り暗く換気が悪いので家畜は病気にかかり安く、蠅や蚊の発生場所となり、これがために自然伝染病の媒介となり、人や家畜に大変な害を及ぼします。これらを解消しようと、普及事務所と市農務課が協力して積極的に各農家へ畜舎の改善を



建坪は十二坪で二階は糞や飼料置場になつています。

呼びかけています。去る日、普及事務所の前田技師と下庄地区の某酪農家の改善された畜舎を訪ねてみました。
木の香りも新たな畜舎からモーターと一声、平和な鳴き声が聞えて実に頼もしい喜びが湧いて来ます。

床は全部「コンクリート」で家畜の後側には、小便の流れる溝が作られて、尿たまりに流れていくので、何時も、乾燥して大変清潔であります。
窓は開閉が自由に出ていて全部硝子が入れてあるから、光線が充分入つて大変明るく又夏の防蚊設備も出ています。
馬栓棒は、立馬栓棒に改められて、人畜の出入が至極便利であります。そうして牛の角を折る様な危険は全くなくなりまし

た。
牛舎の隣りは、たい肥舎になつていて、きゆう肥の搬出に便利であるので、多量の良質な厩肥が生産出来ます。
このように畜舎が改善されると、家畜の健康状態も良く、能力が著しく増進されていく上に多量の厩肥の生産は、いやが上にも地方が増してくるようになります。ですから有畜農家の方々は一日も早く、一戸でも多く畜舎を改善して、最高度に生産を挙げるようにして下さい。
〔写真は改良された畜舎の一部〕

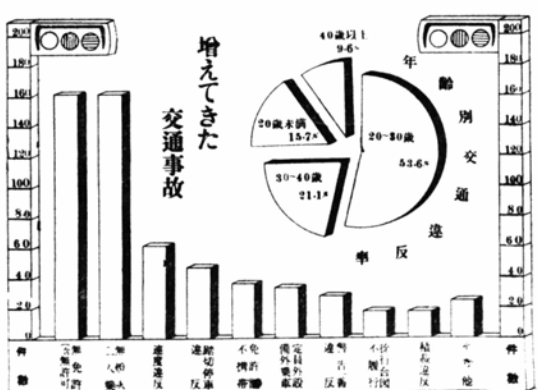
汗で働き 笑顔で納税
ら、乾側地区、矢は新入児童および現在乾側小学校同中学校の在学児童生徒も下庄小学校および中学校へ転校または入学することに決まりました。
下庄地区、中狭を自由学区と決め今年四月一日からの入学児童は、中保分校または下庄小学校に入学出来るようになります。

なくしたい交通事故

多い二十代の違反者

交通機関の発達とともに頻発する交通事故はわれわれの日常生活を曇らせる。これを互に、交通道徳を遵守し憂うべき事故をなくし明るい社会を作りたいものである。
大野警察署管内で昨年一月から十二月迄の主な交通事故を見るとほとんど自動車によるもので、その件数は三十三である。
死者六名、負傷者三十名となつてこの原因は徐行違反反角不履行が最も多く、一寸した不注意から起きています。

季節的にみると暑い時期が比較的が多いがこれは、気のゆるみが原因であろう。年令別では二十代が最も多いことを示している。
その他の交通違反は五百九十二件で、無免許運転、無灯火、二人乗りの順となつている。



グラフを眺めて

これらの事故をなくするために大野警察署員が如何に努力し事前事故の防止に当つても個々が交通道徳を守る自覚がなければ徒勞に期することになるからお互注意し合おう。

米作り増収の秘訣

秋落水田の解消から一千二百石増産

秋落水田の解消で一割の増産が出来る云う耳よりな話を知らせよう。

秋落水田「草出来が大へん良かつたが、收穫期になつて、思つた程米がなかつた」この様な水田を秋落水田と云つている。

この秋落水田については、種々研究もし品種の選択、無硫酸根肥料の施用、加里肥料の合理的施肥、中干、培土、株数の確

保、山赤土の客土、硫酸石灰の施用等、技術の研究によつて、改善されつゝあるが、昨年上庄地区、西山、齋藤勇さんの水田で含鉄粘土(赤土)施用により一割の増収を挙げている。

この結果から市内三百余町歩の秋落水田を合理的に改善すれば一千二百石の増産は確実と云うわけ、次に県農試処方箋による験試結果を示してみよう。

区別	赤土	石灰	酸生育状況一般	收穫	備考
改良(反当)實(反当)糧	1,000	200	灰程長穂長莖数	支米容量増収量	増収率
慣行	0	0	本	石	%
	0	0	三六〇〇	三九元	一三四
	0	0	三三三	〇	一〇〇
	0	0	〇	〇	〇
	〇	〇	〇	〇	〇

行商人露店商人に

だまされないうよう

金ずまりになつて来たため、あらゆる手段法方で皆さんの懐中を狙う行商人や露店商が入り込んで最初の内は法外に安く品物を売ったり、見せたり、これに目かくれて、金を出したり、注文したりすると品物が渡されるまで気がつかないのです。なぜかと云へば、相手の言葉や手さばきに注意していないためである。露店商の中には高貴業で万病を癒す新発売の薬だが特に宣伝中だけ安くしておくと云つて二東三女の薬まがいなものを持って被害にかゝらないよう注意しよう。



天気は週期的に変わり易く晴と雨が交互するが月半ばから月末にかけて特に天気は悪くなりそう。気温は並かや、低目で降水量はや、多いものと予想される。一、二月に比べると悪い天気が回復し易いから幾分暖かだがまだ本格的な春ではない。

しかし蔬菜の育苗はやはりこの月に行なわなくてはならない四月に入つてからせかせて作つた苗では十分な稔りは獲れない。

従来この地方で行なわれている苗床の欠点を列挙するとおこむ



最優秀賞に森廣国光君

第二回農事研究発表大会

市主催第二回目の農事研究発表大会が二月十五日午前十時下庄出張所に於いて開かれた。当日は、米作多收種競技および米麦品質、包装の優良者の表彰式もあり参集者は百余名あつて盛況に行われた。

十二名の農事研究発表者があつたが昨年に較べて著しく研究団体の内容の充実がめ立つて来た、青壮年層

ぬかの通りである。

一、茄子、胡瓜、トマト、煙草などいづれも発芽、育苗に夫々適温があるのに雑居している。一、初期低温で通風不十分である。通風さえよければ温度が多少高くても徒長するものではない。

一、床土がよくない。

一、床面と障子との間隔が離れ過ぎる。

一、畦巾、株間が狭い

雪消しの注意については前号に記したから読み返して欲しい

◆ 畜産

長い冬ごもりで大方の家畜は運動不足となり、飼糧も粟と米

ぬかに片寄つて、蛋白、ヱィタミン、カルシウム等は特に不足勝ちになつている。

春が近づくと共に自然の恵を十分活用するよう努めるべきである。すなわち青天の日は必ず屋外に出して運動を行い土を踏み日光浴させるよう心掛ける。

伸び過ぎた冬作物を刈削して給与したり甘藍、白菜の残菜を利用するのもよい。次に不潔な厩舎に置かれた牛馬等はつめをかなり傷めて中には「ていそうふらん」と云つたような病にかかつているものもあるからそんな場合は専門家の治療を受けて春耕に間に合うようにして置かなければならない。

の進出が多くなつて来た事、四日クラブが研究資料を数字的(統計的)経済効果等の有益なデータを示している等立派な研究結果の発表であつた。

これらの熱心な研究団体が主軸となり田園都市の推進力となつて欲しい。尚今後この種の催を度々行い技術の交流、研究資料の披露を行う機会を作りたいと市助役の挨拶があり午後五時表彰があつた(写真は表彰式)。

最優秀賞 森廣国光 平沢、四日クラブ十八才

優秀賞 浜野一彦 青空四日クラブ 十五才

優秀賞 牧野 正 上中野新耕会々員

努力賞 松井 毅 あけがらす会々員

努力賞 脇本佐太郎 下庄自興会々員

努力賞 松田松栄 川上農事研究会々員

市民の協力を望む

暖い陽春の日ざしに、積つた雪も解け始め、乾き切つた風が吹きまくるようになつてきた。

毎年この季節になると火災が頻発する。

三月二十五日から四月七日迄の間、全国的に火災予防運動が実施されるが、市民がお互いに注意しあい火災の発生を防止するようしよう。

特に学校、病院、工場などの関係者は防火態勢を強化し火災予防と損害の減少に努めよう。

わが大野市の昭和三十年の火災件数は十六件で、その損害額は三百六十八万円に上る。この殆んどが自己の不注意から起るもので、市街地では煙突の過熱、石油コンロ、旧村部では、いろりの取戻の不始末が原因である。

昭和二十九年中、全国の火災件数は二万二千六百八十八件で、損害総額は三百二十八億円という実に莫大な損失である。

一人一人の注意によつて防止できる火災に、万全の注意をお願いする。

野兎驅除に奨励金

三月十五日迄に

市林務課へ

農林産物の大敵、野兎の駆除については毎年格別の協力を得て被害を軽くするよう努めています。今年もこの駆除の徹底をはかるため奨励金を出すことになつているから一羽も多くとつて兩耳を三月十五日までに市林務課へ御出し下さい。右の期日以後は奨励金の対象になりません。

三月の暦



林業

今月の行事

- 一日(木) 青年学級謡曲講座 上庄公民館
- 三日(土) 青年学級柔道講座 上庄隔離病舎
- 四日(日) 作品展示会及びパザール 上庄公民館
- 婦人会総会 上庄小学校作法室
- 五日(月) 婦人学級料理講座 上庄公民館
- 六日(火) 婦人学級礼法講座 生活の合理化 上庄公民館
- 七日(水) 婦人学級生花、洋裁講座 上庄公民館
- 八日(木) 青年学級謡曲講座 上庄公民館
- 十日(土) 青年学級柔道講座 上庄隔離病舎
- 上旬 農業振興計画地区計画委員会 大野市農事研究連絡協議会
- 十二日(月) 第十三回定例市議会 下庄出張所
- 婦人学級料理講座
- 十三日(火) 戸籍事務研究会 本庁協議室 茶道及礼法生活の合理化講座
- 上庄公民館
- 十四日(水) 生花洋裁講座 上庄公民館
- 十五日(木) 青年学級謡曲講座 上庄公民館

- 十六日(金) 経済時事講演会 上庄小学校作法室
- 十七日(土) 青年学級柔道講座 上庄隔離病舎
- 十八日(日) 婦人学級料理講習会 五箇公民館
- 二十日(火) 農事講習会 上庄公民館
- 二十二日(木) 青年学級謡曲講座 上庄公民館
- 二十三日(金) 上庄裁縫学院父兄会 上庄公民館
- 二十四日(土) 青年学級柔道講座 上庄隔離病舎
- 婦人学級閉講式 時局講演会 五箇公民館
- 二十八日(水) 裁縫学院終業式 上庄公民館
- 二十九日(木) 青年学級謡曲講座 上庄公民館
- 三十一日(土) 青年学級柔道講座 上庄隔離病舎
- 下旬 就学児童 勝原校 下打波校 身体検査 打波校 青年学級閉講式 五箇公民館

市民の明るい動き ⑩

入口のガラス戸から斜にさした電灯の光が、絶間なく降る細雪を餅模様には浮ばせている。戸をあけて土間へ入ると沢山の長靴や高下駄が、整然と並べられ、座敷では賑やかなレコードの音楽に合はせて民謡の真最中。かれこれ百人近い人数であるうか、一目して主婦とわかる人達が顔々に柔かい笑みを浮かべて手振り足振り鮮やかに踊っている。外の冷たい世界とは打って変わった暖かい明るい世界である。

「ニコニコ生活運動」を展開 大野婦人会モデル地区

「とかく団体活動は会員から浮き上つて、カラ廻りしやすいものである。もつと深く会員一人々々の考え方を交換し、理屈で終らずみんなの生活で実際にやる事を決めてゆこう」という声が昨年春の婦人会の会議で起り、その方法として、春日三区をモデル地区にし活動をやつて見ようという事になった。

早速、春日三区では婦人達を中心に具体的なプログラムにつ

市長を囲む座談会

一月二十八日午後一時、大野公民館で、大野地区、三十四名の区長さんが集まり、市長助役、税務、民生課長を交えて、どのようにして市税の滞納をなくするか、適正な市税の賦課が出来るか、明るい市民生活が生れるかについて活発な意見の交換が行わ

青少年の不良化を 守るために

青少年の不良化防止のため、青少年の指導育成保護及び、矯正に関する総合的施策の適切な実施を期するために必要な、関係行政機関相互の、連絡調整を図る事を目的で大野市青少年問題協議会がある。

- 会長 斎藤重雄
- 副会長 池田重親
- 委員 松田確太郎、布川豊、滝波与六、上村修太郎、山津登、大沢太教、岩崎英信、西川長之助、堀正、猪島逸男、赤星日恭、萩野芳霖、堀福子、中島主税、松尾輝治、土肥了介、清水精一郎、安川金弥、中村奥衛
- 幹事 上池 章、土谷好文、田中未六、松蔭 旭、土川 始



この集りが歓迎され、一〇〇人程の人達が集る様になった。一番大きな原因は、普段着でも集れると云う点であった。やがてこの集りに他の区から参加する人もふえ、今では五つの区によって集まりわざわざえられている。会の運営は会員一人一ヵ月五円づつの会費と、大野婦人会からの助成金でまかなわれている。これはこの集りから人々は何をえたであろうか。婦人にとつて最も身近な問題は結婚であるが、高いろーガンや高尚な理論を打ちたてる事も大切だが、その前にまず自分自身で実際にやつてゆける事を、この地区の様に小さい事から確実にやりとげていく事がより大切であろう。今はささやかなこの活動も、やがてやつて来る春の空に浮ぶ白い雲の様に大きく拡がつてゆく事を祈り、また期待しつつ雪のふりしきる夜更けの道を精途についた。

(写真は室内で合唱の婦人会員)

勝山保健所

大野出張所の開設

県の行政機構改革によつて、大野保健所が勝山保健所大野出張所となりました。大野出張所では次の期日で事務を行つております。

- ① 所内健康相談は毎週火、木曜日の午前中に行います。(但し電休日を除く)
- ② 保健婦業務は従来通り行います。

(相談内容)

結核、妊娠婦、乳幼児その他健康相談、臨床及び細菌検査、X線撮影及びX線による諸検査

定時制高校生募集

大野高等学校では定時制高校生を募集しています。

第二次募集

- 願書受付 三月十日まで
- 学力考査 三月十五日午前九時
- 入学発表 四月十七日午前八時

出願手続

1、入学願書(大野高等学校へ請求のこと)

2、学力検定料百拾円と、選抜料六十円をそえて、出身学校に申込むこと。

3、出身中学校にて必要書類を整え、高校へ申込むこと

ます。

③ 各種届出、営業関係等従来大野保健所で行つてきました業務は従前通り受付相談を行います。

④ 性病診療業務は従前通り行いますが、初診に限り毎週火曜日の午前とします。

前号の

「聲」に答える

第二十号の永田正元氏の声を読んで一言申し述べます。吾等毘沙門通り(四番下)区民は、あの日の前日即ち一月十三日早朝区長さんから「消防自動車が

日本海からくるふぶき



多シベリアから吹いてくる北西の季節風は、日本海上を通るとき湿気をふくんで、それが北陸へ吹かると気温が下つて、ふくんでいた湿気が雪になるのです。

大野では十二月頃初雪が降つて、一月下旬から二月に最大となり二米から三米もつちります。交通の不便、越冬作物の作付不能、除雪労力の必要等大きな障害になるのです。

者が馬鹿をみる事だ」と言つたところ、消防署の係員の方が、「皆さんの家の入口をふさいだ入口をふさいだ雪はバス会社の人が、元通りとりのけるから我慢してくれ」といわれ、その人夫らしい人も

署の方に「正直者が馬鹿をみる」とはこの事だ」と苦言をした。其の時市会副議長土田氏が通り合せ、両方の言分をよく聞き、吾等区民も土田氏の仲裁で我慢した。市役所の通達と消防署除雪の連絡が行届いていたらこんな事にならなくて、三番も四番も同時に除雪できたかと思う又其の後二月に入つても私達はいち早く消防自動車も充分通行できるように除雪をしたことは消防署もご存知の筈です。毎年私達は指示により早く除雪することに盡してきた又三番地籍の方はいつも除雪されませんが、そちらへは除雪の指示をされないのですかおたずねする。今後正直者が馬鹿をみないよう関係当局の方々にお願いする。



「元通りなおせばよいだろう」と言いました。吾等は消防署の除雪になぜバス会社の人がついて来るのか其の辺が理解に苦しむのである。そしてブルトナーは毘沙門通りのつづぎを除雪したが、入口をふさいだ問題の雪はバス会社の人が夫は少しも直しません。吾等区民は消防

「元通りなおせばよいだろう」と言いました。吾等は消防署の除雪になぜバス会社の人がついて来るのか其の辺が理解に苦しむのである。そしてブルトナーは毘沙門通りのつづぎを除雪したが、入口をふさいだ問題の雪はバス会社の人が夫は少しも直しません。吾等区民は消防

署の方に「正直者が馬鹿をみる」とはこの事だ」と苦言をした。其の時市会副議長土田氏が通り合せ、両方の言分をよく聞き、吾等区民も土田氏の仲裁で我慢した。市役所の通達と消防署除雪の連絡が行届いていたらこんな事にならなくて、三番も四番も同時に除雪できたかと思う又其の後二月に入つても私達はいち早く消防自動車も充分通行できるように除雪をしたことは消防署もご存知の筈です。毎年私達は指示により早く除雪することに盡してきた又三番地籍の方はいつも除雪されませんが、そちらへは除雪の指示をされないのですかおたずねする。今後正直者が馬鹿をみないよう関係当局の方々にお願いする。

(毘沙門、四番下区)



十二月四日、蠲帽子の嶮をこえて秋生に一泊した武田耕雲斎の一派は、翌五日(新曆一月四日)大野をさして出発したが、朝からの雪と、大野軍が立木を倒しておいたためその進軍の困難は言語に絶し難い。夜半中島へ落ちる事もあった。民家は焼かれ雪中に露営した。同日六日(陽曆五日)雪の中を、浪士軍は連日

の疲労も見せず三発の号砲を合図に勇躍中島を出発し、笹又峠の難所を突破した。大野郡は号砲に恐れをなしあわてふためき大砲を置いて退却してしまつた。木の木村は他藩であるため大野藩としては焼き払はなかつた

一方大野町の混乱は言語に絶し、婦女子の避難、家財の運搬、竹槍隊の編成、各藩兵隊の往来、兵站の準備等全く戦場そのものであつた。藩は密議をこらしたが、結局一戦を避けるため、町年寄布川源兵衛を煩し、浪士軍

「貴軍が大野城下を通過するなら、一戦はまぬがれない。更に勝山、丸岡、福井等の各藩とも

用の戦いを避け、宝慶寺より今立郡に入り、敦賀に出られることは無難であり近路でもある。もしこれを承知するなら、道案内者を出そう」とのべた。耕雲斎はこれを聞いて承諾の意を表した。これで双方の考えもわかり、互いにその労をねぎらい、耕雲斎は「葛疑(いづくんぞうたがわん)」の二字を書き、特に布川氏に贈つた。これにより大野方面の災難は漸くまぬがれることが出来た。後に耕雲斎は敦賀で捕えられ、雄図むなく斬首刑に処せられたのである。(写真は杉本氏宅)



戦を交えるだろう。この際、無